

3 令和7年度 知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結
する業務実績

- ・ 社会福祉施設従事者等研修事業実績
- ・ 福祉・介護人材確保対策事業実績
- ・ ノーリフティングケア普及促進事業実績
- ・ 保育士・保育所支援センター設置事業実績
- ・ 介護DXサポートセンター設置事業実績

令和7年度 社会福祉従事者等研修事業実績

(知事が必要に応じ指定管理者と別途契約を締結した業務)

1 社会福祉従事者等研修事業

1 行政職員研修

●階層・職種別研修

No.	研 修 名	対 象 者	日数	延べ 人数	主 な 研 修 内 容
14	県市町村福祉担当新任職員研修	福祉担当新任職員 (実務経験1～2年程度、 課長補佐級以下)	2日	130名 1日目 68名 2日目 62名	福祉における権利擁護 ー障がい者の権利と自立支援 認知症の人と家族の状況を知る ～当事者(本人と家族)の心理と置かれてい る環境から行政施策を考える～ 子どもを取り巻く環境と課題について ～スクールソーシャルワーカーの活動から～ 要配慮者体験研修 地域共生社会と地域福祉の推進
15	県市町村高齢者福祉担当職員研修	高齢者福祉担当職員	1日	11名	カスタマーハラスメントとは よくある問題点 必要な3つの要素(①自分たちのサービスの 基準を明確に・②お申し出から正しい判断を する・③個人のスキルと組織の体制)
16	県市町村障がい福祉担当職員研修	県・市町村の障害福祉担当 課、市福祉事務所の障害福 祉担当職員、県・市町村の 保健師等	1日	17名	令和6年度 障がい福祉サービス等制度改正・ 報酬改定の背景と目的 主な改定内容 制度改正により義務化されたもの 今後の方向性～令和9年度改正に向けて～
17	県市町村福祉担当管理監督 職員研修	上記2, 3の中で実施			

2 社会福祉施設・在宅等職員研修

●階 層 別

No.	研 修 名	対 象 者	日数	延べ 人数	主 な 研 修 内 容
18	社会福祉施設等新任職員研 修(前期) (新任介護担当職員含む)	社会福祉施設等及び社会福 祉協議会に勤務する新任職 員(勤務年数1年未満)	2日	247名 1日目 124名 2日目 123名	福祉サービスの基本理念と倫理 社会人、組織人としての基本的理解 当事者・家族の思い 福祉現場で働く意義と自覚について

No.	研 修 名	対 象 者	日数	延べ 人数	主 な 研 修 内 容
18	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 〔初任者コース〕 社会福祉施設等初任者研修	社会福祉施設や事業所及び 社会福 祉協議会等の入職後 概ね3年以内の職員	2 日	132 名	セッション① ・福祉職員としてのキャリアデザインと 自己管理 セッション② ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・組織の一員としてのフォロワーシップ セッション③ ・対人関係マナーと言葉遣い セッション④ ・初任者としての能力開発 ・業務においての問題解決の必要性を学ぶ ・福祉サービスとリスクマネジメント ・組織内での多職種連携、協働 ・組織運営管理の基礎 セッション⑤ ・行動指針策定 セッション⑥ ・キャリアデザインとアクションプランの 策定
			1 日	60 名	新任職員のためのコミュニケーションと マナー
19	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 〔中堅職員コース〕 社会福祉施設等中堅職員 研修	社会福祉施設・事業所及び 社会福祉協議会等の担当業 務の独力遂行が可能なレベ ルの職員（入職後3～5年 程度の職員）	2 日	118 名	セッション① ・キャリアデザインと自己管理 セッション② ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・中堅職員としてのフォロワーシップの 醸成 セッション③ ・チームケアと問題解決 セッション④ ・中堅職員としての能力開発と後輩職員の 指導 ・業務課題の解決 ・利用者の尊厳を守る福祉サービスと リスクマネジメント ・他組織・地域の専門職との連携、協働 ・組織運営管理の理解促進と参画 セッション⑤ ・中堅職員の行動指針策定 セッション⑥ ・キャリアデザインとアクションプランの 策定
			1 日	29 名	上司とのコミュニケーション
20	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 〔チームリーダーコース〕	近い将来チームリーダー等 の役割を担う中堅職員、主 任・係長等の職員	2 日	106 名	セッション① ・チームリーダーとしてのキャリア デザインと自己管理 セッション② ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・チームリーダーとしてのリーダーシップ の醸成

	社会福祉施設等 チームリーダー研修		1 日	58 名	セッション③ ・OJTの効果的推進 セッション④ ・チームリーダーとしての能力開発と OJTの推進 ・サービスの質の確保・向上とリスク マネジメント ・チームアプローチと多職種連携、地域 協働の推進 ・組織運営管理への参画と協働 セッション⑤ ・行動指針策定 セッション⑥ ・キャリアデザインとアクションプランの 策定 チームづくりのためのファシリテーション
21	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 〔管理職員コース〕	社会福祉施設の施設長等	2 日	50 名	セッション① ・管理職員としてのキャリアデザインと環 境整備 セッション② ・福祉サービスの基本理念・倫理の徹底 ・組織、部門管理者としてのリーダーシッ プの醸成 セッション③ ・人材アセスメント セッション④ ・管理職員としての能力開発と人材育成 ・組織レベルの業務改善や問題解決の仕組 みづくり ・福祉経営とリスクマネジメント ・チームアプローチや多職種連携の管理 ・地域協働の推進 ・組織運営管理体制の整備と推進 セッション⑤ ・職員の行動指針策定 セッション⑥ ・キャリアデザインとアクションプランの 策定 離職を防ぐ職場環境づくり
22	社会福祉法人監事研修	「11 社会福祉法人理事（長）研修」と交互開催のため令和7年度は開催なし			
23	社会福祉法人理事（長）研 修	社会福祉法人の理事長およ び理事	1 日	23 名	ストレスやメンタルヘルスの面からコンプラ イアンスを考える
42	介護保険事業所トップセミ ナー	県内の介護保険事業所開設 者、職員、県・市町村高齢 者福祉担当職員、県・市町 村社会福祉協議会職員、地 域包括支援センター職員等	1 日	83 名	介護保険制度改正・介護報酬改定の最新動 向 介護保険事業所におけるサービス提供体制の 現状と課題 地域包括ケアシステムの更なる深化 2040 年に向けた今後の在り方

					新たな地域医療構想における 2026 年診療報酬改定の方角と介護事業への影響と対応策 令和 8 年度策定：第 10 期介護保険事業計画策定に向けた事業者の関わり
--	--	--	--	--	---

●職 種 別

No.	研 修 名	対 象 者	日数	延べ 人数	主 な 研 修 内 容
24	高齢者福祉施設相談職員研修	高齢者福祉施設において相談業務に携わる職員	1 日	52 名	カスタマーハラスメント防止と対応 暴力・暴言や不審者のリスクに強い組織づくり
25	社会福祉施設等新任介護担当職員研修	社会福祉施設等において専ら介護等の業務に従事する職員（介護職員等）で、業務経験年数が概ね 1 年未満の者	2 日	63 名 1 日目 31 名 2 日目 32 名	介護職における大切な姿勢やマインド 動ける介護職になるために高齢者にみられる 症状の観察ポイントを学ぶ チームメンバーとしての介護職 大分県介護 DX サポートセンターについて 介護・支援記録研修 介護従事者のためのメンタルヘルス
26	障がい児（者）施設等職員研修	障害者支援施設等において施設サービスに従事する職員	2 日	95 名 A コース 47 名 B コース 48 名	【A コース】 発達障がいの基本特性 発達障がい者の支援とコミュニケーション 保護者への関わりや支援 実際の現場における対応 【B コース】 対人援助専門職としての価値 援助関係の形成
39	サービス計画担当者研修（基礎課程）	指定訪問介護事業所、指定通所介護事業所における現任のサービス計画担当者	2 日	112 名 （訪問・通所） 1 日目 57 名 2 日目 55 名	大分県における地域包括ケアの構築と推進について 自立支援型介護計画を目指した課題抽出の仕方 昨年度の事例発表の体験 因子分解を用いた計画書作成
40	サービス計画担当者研修（応用課程）	指定訪問介護事業所、指定通所介護事業所における現任のサービス計画担当者で基礎課程を修了した者	6 日	152 名 （訪問・通所） 1 日目 34 名 2 日目 36 名 3 日目 31 名 4 日目 51 名	大分県における地域包括ケアの構築と推進について 実践！自立支援に向けた介護計画を目指した課題抽出の仕方（応用編） 前年度の事例発表の体験 各自事前課題の発表・事例検討 やってみよう！自立支援に向けたケースカンファレンス 実証！元気になる自立支援ケースカンファレンス 自立支援型サービス実践事例報告会 介護保険の理念・生活機能・説明力・人材育成 ※1 日目及び 4 日目は訪問介護事業所・通所介護事業所合同で実施し、2 日目及び 3 日目は各事業所別に実施。

41	介護職員現任者研修	指定訪問介護事業所、又は、通所介護事業所に所属する現任の介護職員	3日	99名 (訪問・通所) 1日目 33名 2日目 33名 3日目 33名	大分県における地域包括ケアの構築と推進について 生活機能アセスメントについて 昨年度実践事例体験発表 高齢者の暮らしをひろげる筋力アップトレーニングと目標設定の立案 口腔機能向上アセスメントと実際 おいしく食べるための支援 正しい薬の管理のための支援 口腔内から守る健康～生きること食べることを支えるために～ コミュニケーション障害とその対応 認知症ケアの理解と対応方法～共生と予防を目指して～ 自立支援型サービス実践事例発表と関連ミニレクチャー 介護保険の理念・生活機能・説明力・人材育成 ※3日目はサービス計画担当者研修(応用課程)の4日目と合同で実施。
27	障がい者(児)居宅介護職員養成研修	原則として、「介護職員初任者研修課程修了者」「従前の訪問介護員養成研修2級課程修了者」「介護福祉士」「社会福祉士及び介護福祉士法に基づく実務者研修修了者」「介護職員基礎研修・従前の訪問介護員養成研修1級課程修了者」であって、現に居宅介護等事業に従事(今後、勤務を予定している者を含む)し、勤務する事業所の推薦を受けた者	2日	28名 1日目 14名 2日目 14名	障がい者が地域で暮らし働ける社会づくり 障がい者ケアマネジメントについて 身体障がいについて 知的障がいの理解と支援 精神障がいの理解と支援 当事者・家族の思い
28	社会福祉施設事務担当職員研修	社会福祉施設(保育所を除く)の事務長、事務担当職員	2日	165名 1日目 82名 2日目 83名	社会福祉法人会計簿記Ⅰ・Ⅱ Ⅰ 会計入門 Ⅱ 簿記初級
29	社会福祉施設等給食担当職員研修	社会福祉施設等に勤務する給食担当職員及び食事を外部委託している施設等の関係職員	1日	63名	食中毒と感染予防 福祉施設の「食」の安全対策
30	社会福祉施設等看護担当職員研修	社会福祉施設等(保育所を除く)の看護担当職員及び施設等利用者に対し直接・間接的に支援している職員	1日	78名	福祉施設や事業所で起こりやすい感染症、食中毒 感染対策指針 感染対策マニュアル 感染症BCPの目的

●課 題 別

No.	研 修 名	対 象 者	日数	延べ 人数	主 な 研 修 内 容
31	介護技術講師養成研修	社会福祉施設等で5年以上の勤務経験を有する方、所属事業所において指導者あるいは中核的な役割を担っている方	10日	68名	自立支援、利用者本位の視点に立った基本的な介護技術の指導方法の習得。 ・寝返り/起き上がり/立ち上がりの介助 ・衣服の着脱の介助/シーツ交換 ・入浴の介助 ・清拭/足浴/洗髪の介助 ・排泄の介助/おむつのあて方 ・食事の介助 ・福祉用具の活用 ・車いすの介助 ・模擬教室の開催
32	介護技術講師継続研修	介護技術講師	3日	①24名 ②31名	①排泄ケア ②介護技術
34	認知症介護実践者研修	①介護職員等で認知症介護における実務経験が3年以上の者 ②認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の管理者及び計画作成担当者や認知症対応型通所介護の管理者に就任予定の者	6日 + 実習 × 3組	799名 1組 324名 2組 236名 3組 239名	認知症ケアの基本的視点と理念 認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援 QOLを高める活動と評価の視点 家族介護者の理解と支援方法 権利擁護の視点に基づく支援 地域資源の理解とケアへの活用 学習成果の実践展開と共有 アセスメントケアの実践の基本 生活支援のためのケアの演習 職場実習の課題設定 職場実習評価
35	認知症介護実践リーダー研修	①認知症介護実践者研修（実務者研修基礎課程）を修了した者で、研修修了から1年以上経過している者 ②介護職員等で認知症介護における実務経験が5年以上の者	6日 + 実習	239名	認知症介護実践リーダー研修の理解 認知症の専門的理解 施策の動向と地域展開 チームケアを構築するリーダーの役割 ストレスマネジメントの理論と方法 ケアカンファレンスの技法と実践 認知症ケアにおけるチームアプローチの理論と方法 職場内教育の基本視点 職場内教育（OJT）の方法の理解 職場内教育（OJT）の実践 職場実習の課題設定 結果報告&職場実習評価
36	認知症対応型サービス事業開設者研修	認知症介護事業所の代表者または代表者になることが具体的に予定されている者	1日 + 現場体験	5名	認知症高齢者の基本的理解 認知症高齢者ケアのあり方 地域密着型サービスの取組みについて 家族の理解・高齢者との関係の理解 現場体験

37	認知症対応型サービス事業 管理者研修	認知症対応型サービス事業所の管理者または就任予定者	3日	121名 1日目 41名 2日目 40名 3日目 40名	地域密着型サービス基準 管理者研修の役割と心構え 介護従事者に対する労務管理（労働基準法） 介護従事者に対する労務管理（実務） 地域密着型サービスの取組 適切なサービス提供のあり方（Ⅰ）（Ⅱ）
38	小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修	指定小規模多機能型居宅介護事業所または指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者または計画作成担当者就任予定者	2日	26名 1日目 13名 2日目 13名	総論・小規模多機能ケアの視点 ケアマネジメント論 地域生活支援 チームケア 居宅介護支援計画作成の実際

●福祉人材養成確保

No.	研 修 名	対 象 者	日数	延べ 人数	主 な 研 修 内 容
33	社会福祉士養成研修	社会福祉士資格を取得しようとする者 ※動画配信システムによる 講義視聴 (視聴期間：令和7年8月 4日～令和8年1月31 日)	一	4名 5名	【講義】 高齢者福祉 児童・家庭福祉 貧困に対する支援 保健医療と福祉 ソーシャルワークの基盤と専門職（専門） ソーシャルワークの理論と方法（専門） 福祉サービスの組織と経営 【模擬試験】 全国統一模試

3 地域福祉活動従事者

●地域支援事業関連

No.	研 修 名	対 象 者	日数	延べ 人数	主 な 研 修 内 容
43	生活支援コーディネーター 養成研修	市町村のコーディネーター、行政担当者	4日	183名 (初任者 ・現任 者) 81名 連絡会 (1回目) 50名 (2回目) 52名	初任者 ・地域支援事業実施要綱等の改正の概要と生活支援コーディネーターの業務 現任者 ・各地域生活支援コーディネーター及び市町村担当者が抱える“課題”について 連絡会(第1回) ・生活支援体制整備事業の現状と課題について ・多様な主体との生活支援にかかる取組について ・生活支援体制整備事業の成果とは

					連絡会(第2回) ・別府市における SC の取組 ・各市町 SC のマッチング活動(課題)の共有と多様な主体とのサービス創出手法
44	地域包括支援センター(初任者・現任者)養成研修	地域包括支援センター、市町村、保健所	4 日	146 名 初任者 第1回 32 名 第2回 17 名 第3回 59 名 現任者 38 名	初任者(第1回) ・地域包括ケアシステムにおける地域ケア会議の役割と機能について ・地域ケア会議の資料の見方 ・模擬地域ケア会議の視聴 ・地域ケア会議のコーディネートのポイント ・地域ケア会議における助言者の役割について ※第1回地域ケア会議コーディネーター養成研修(初任者)との併催 初任者(第2回) ・地域包括支援センターについて ・多頭飼育対策について ・虐待の事実の有無及び緊急性についての考え方 初任者(第3回) ・大分県における高齢者虐待の現状について ・大分県のひきこもり対策について ・グループワークを通じた事例検討 ・カスタマーハラスメントについて 現任者 ・新しい認知症観について ・若年性認知症支援コーディネーターの活動紹介 ・ワークを通じた困難事例検討
45	地域ケア会議コーディネーター養成研修	市町村、地域包括支援センター職員、各専門職	3 日	198 名 初任者 32 名 アドバイザー ・現任者 129 名 保険者 機能強化支援 研修会 37 名	初任者 ・地域包括ケアシステムにおける地域ケア会議の役割と機能について ・地域ケア会議の資料の見方 ・模擬地域ケア会議の視聴 ・地域ケア会議のコーディネートのポイント ・地域ケア会議における助言者の役割について ※第1回地域包括支援センター初任者研修との併催 アドバイザー・現任者 ・これからの地域ケア会議のあり方について ・総合事業の充実に向けて専門職に求められる役割 介護保険における保険者機能強化支援に向けた研修会 ・大分県の介護保険の現状 ・保険者機能強化支援に活用できる各種ツール・取組みについて
46	在宅医療・介護連携研修	市町村、医療・介護関係者、保健所	2 日	82 名 コーディネーター 33 名 全体 49 名	コーディネーター ・在宅医療・介護連携推進事業におけるコーディネーターの可能性 ・グループワーク ①講演を踏まえた連携・協働の実態共有 ②各地域での在宅医療・介護連携の取組

					全体 【講演】 ごちゃまぜ師に学ぶ 地域を支える多職種連携 【グループワーク】 地域事例から多職種連携を考える
--	--	--	--	--	---

4 一般県民

No.	研 修 名	対 象 者	日数	延べ 人数	主 な 研 修 内 容
47	介護入門者研修	一般県民（介護未経験者であり、かつ介護職としての資格を持たない者）	4 日 × 2 組	17 名	◎基礎講座 介護に関する基礎知識 介護の基本 ◎入門講座 基本的な介護の方法 認知症の理解 障がいの理解 介護における安全確保
6	介護の仕事入門セミナー	県民（介護の仕事に関心のある者、介護の仕事の就労や学びを希望する者）	1 日 × 3 回	27 名	介護職の魅力について 介護の仕事の基礎知識、介護保険制度 施設職員による講話・魅力紹介 グループホームとは 認知症とは 施設見学

(1) 令和7年度 社会福祉施設従事者等研修事業実績

- ・ 社会福祉施設職員等研修事業
- ・ 認知症介護実践研修事業
- ・ 介護予防職員等育成推進事業
- ・ 地域包括ケア推進に係る人材育成研修事業

研修名	14 県市町村福祉担当新任職員研修		
研修区分	行政職員(階層別研修)		
目的	行政の福祉担当職員としての基礎的な知識、技術を身につけ、社会福祉従事者としての資質の向上を図る。		
対象者	福祉行政機関の新任職員(実務経験1～2年程度、課長補佐級以下の職員)		
延べ参加人数	130名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年6月24日(火) 令和7年6月26日(木)		
	研修内容	講師	
6/24	【講義】 福祉における権利擁護 【講義】 認知症の人と家族の状況を知る 【講義】 子どもを取り巻く環境と課題について	大分県自閉症協会 会長 平野 互 大分県認知症介護指導者 黒田 学志 スクールソーシャルワーカー 井上 裕美	
6/26	【講義・演習】 要配慮者体験研修 【講義・演習】 地域共生社会と地域福祉の推進	NPO法人 自立支援センターおおいた 理事長 後藤 秀和 九州ルーテル学院大学人文学部 准教授 西 章男	

研修名	15 県市町村高齢者福祉担当職員研修		
研修区分	行政職員(職種別研修)		
目的	カスタマーハラスメントの現状と課題を共有するとともに、実践的な対応の考え方や組織的な支援体制の構築に向けた基礎を学ぶことを目的とする。		
対象者	高齢者福祉行政機関の職員		
延べ参加人数	17名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和8年2月4日(水)		
	研修内容	講師	
2/4	【講義・演習】 カスタマーハラスメント対応研修・現場職員編 ・カスタマーハラスメントとは ・よくある問題点 ・必要な3つの要素(①自分たちのサービスの基準を明確に・②お申し出から正しい判断をする・③個人のスキルと組織の体制)	一般社団法人コーチングプラットフォーム 認定コーチ 日本プロフェッショナル講師協会 認定講師 堅田 雅子	

研修名	16 県市町村障がい福祉担当職員研修		
研修区分	行政職員(職種別研修)		
目的	令和6年度障がい福祉サービス等制度改正および報酬改定を振り返り、制度の“今”を的確に把握するとともに、次期制度改正・報酬改定の最新動向を踏まえ、障がい福祉担当職員等としての役割を再確認し、障がい福祉サービス事業者等への相談・支援や運営指導等、日々の実務に活かすことを目的とする。		
対象者	障がい福祉行政機関の職員		
延べ参加人数	11名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和8年3月4日(水)		
	研修内容	講師	
3/4	【講義・演習】 障がい福祉サービス制度改正の動向と自治体の実務対応 ～制度の“今”を振り返り、“次”の展開を見据える～ ・令和6年度 障がい福祉サービス等制度改正・報酬改定の背景と目的 ・主な改定内容 ・制度改正により義務化されたもの ・今後の方向性～令和9年度改正に向けて～	アクティブ・サポート・ネットワーク株式会社 専任講師 WELL WAVE 代表 溝部 一夫	

研修名	17 県市町村福祉担当管理監督職員研修		
研修区分	行政職員(階層別研修)		
目的			
対象者	県市町村高齢者福祉担当職員研修、県市町村障がい福祉担当職員研修内で実施		
延べ参加人数	-	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日			
	研修内容	講師	

研修名	18 社会福祉施設等新任職員研修(福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース含む)		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	<社会福祉施設等新任職員研修> 福祉施設等の新任職員として福祉の基礎知識や心得について学習するとともに、グループワークを通してチームで働く重要性を学び、組織で働く自覚と意識の向上を図る。 <福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース> 福祉業界の初任者として、社会福祉の基礎を学び、組織の一員として業務に従事するための基本姿勢を身につけるほか、事前学習や演習をとおして、自身のキャリアアップの方向性を見出し、その実現に向けて必要なことを考える。 <社会福祉施設等初任者研修> 社会人として求められるビジネスマナーの基礎やコミュニケーションスキルについて学び、組織人としての基礎を身に着けるとともに、今後の業務に活かす。		
対象者	新任職員研修:社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の職員 初任者コース:社会福祉施設等の入職後概ね3年以内の職員		
延べ参加人数	439名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<社会福祉施設等新任職員研修> 令和7年4月22日(火) 令和7年4月23日(水) <福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース> 令和7年8月6日(水) 令和7年8月7日(木) <社会福祉施設等初任者研修> 令和7年9月30日(火)		
	研修内容	講師	
4/22	<社会福祉施設等新任職員研修> 【講義】 福祉サービスの基本理念と倫理 社会人、組織人としての基本的理解 【講義】 当事者・家族の思い	諏訪緑の園 施設長 施設長 宇都宮 浩二	
4/23	【講義・演習】 福祉現場で働く意義と自覚について	大分県医療的ケア児者の親子サークルここから 代表 安藤 歩	
8/6	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース> 【講義・演習】 ・福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理 ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・組織の一員としてのフォローアップ ・対人関係マナーと言葉遣い	ケアプランセンターこくぶ 管理者 國部 昭夫	
8/7	【講義・演習】 ・初任者としての能力開発 ・業務においての問題解決の必要性を学ぶ ・福祉サービスとリスクマネジメント ・組織内での多職種連携、協働 ・組織運営管理の基礎	ケアプランセンターこくぶ 管理者 國部 昭夫	

9/30	・行動指針策定 ・キャリアデザインとアクションプランの策定 <社会福祉施設等初任者研修> 【講義・演習】 新任職員のためのコミュニケーションとマナー	有限会社ファニーフェイス 取締役・講師 木本 須賀美
------	---	-------------------------------

研修名	19 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース> 中堅職員として、自身の果たすべき役割と行動指針を明確にし、挑戦目標等のキャリアデザインの設定を行うとともに、描いたキャリアデザインをもとに業務を通じて能力を発揮し、質の高い福祉サービスの提供につなげる。 <社会福祉施設等中堅職員研修> 自身の仕事の原点や魅力などを振り返り、「やる気の素」を知り、「意識」を変えることによって、自己肯定感や自己効力感を高め、モチベーションアップにつなげるとともに組織の活性化を図る。		
対象者	社会福祉施設等で担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員(入職後概ね3～5年程度の職員)		
延べ参加人数	147名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース> 令和7年9月9日(火) 令和7年9月10日(水) <社会福祉施設等中堅職員研修> 令和7年12月16日(火)		
	研修内容	講師	
9/9	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース> 【講義・演習】 ・キャリアデザインと自己管理 ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・中堅職員としてのフォロワーシップの醸成 ・チームケアと問題解決	諏訪緑の園 施設長 宇都宮 浩二	
9/10	【講義・演習】 ・中堅職員としての能力開発と後輩職員の指導 ・業務課題の解決 ・利用者の尊厳を守る福祉サービスとリスクマネジメント ・他組織・地域の専門職との連携、協働 ・組織運営管理の理解促進と参画 ・中堅職員の行動指針策定 ・キャリアデザインとアクションプランの策定	諏訪緑の園 施設長 宇都宮 浩二	
12/16	<社会福祉施設等中堅職員研修> 【講義・演習】 上司とのコミュニケーション	NPO法人 ヘルスコーチ・ジャパン 代表理事 最上 輝未子	

研修名	20 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース> 近い将来チームリーダーを担う者として、自己管理や組織内でのリーダーシップについて学ぶと同時に、事前学習や演習を通して自身のキャリアアップの方向性を見出し、その実現に向けて必要なことを考える。 <社会福祉施設等チームリーダー研修> 様々なスタッフの意見を引き出しながら、課題を整理し、合意形成に向け、効果的なコミュニケーションを実現するファシリテーションの基本的なスキルを学ぶとともに、今後、組織の中核となるチームリーダーの資質向上に資する。		
対象者	社会福祉施設等で近い将来チームリーダー等の役割を担う中堅職員、主任・係長等の職員		
延べ参加人数	164名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース> 令和7年10月8日(水) 令和7年10月9日(木) <社会福祉施設等チームリーダー研修> 令和7年8月8日(金)		
	研修内容	講師	
10/8	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース> 【講義・演習】 ・チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理 ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成 ・OJTの効果的推進	大分県日田はぎの園 園長 穴井 靖彦	
10/9	【講義・演習】 ・チームリーダーとしての能力開発とOJTの推進 ・サービスの質の確保・向上とリスクマネジメント ・チームアプローチと多職種連携、地域協働の推進 ・組織運営管理への参画と協働 ・行動指針策定 ・キャリアデザインとアクションプランの策定	大分県日田はぎの園 園長 穴井 靖彦	
8/8	<社会福祉施設等チームリーダー研修> 【講義・演習】 チームづくりのためのファシリテーション	ひとづくり工房 esuco(えすこ) 代表 浦山 絵里	

研修名	21 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース> 社会福祉施設・事業所の管理職員や、近い将来その役割を担う指導的立場の職員が、職場の環境整備や管理職員としてのリーダーシップについて学ぶとともに、事前学習や演習を通して管理職員としてのキャリアアップの方向性を見出し、その実現に向けて必要なことを考える。 <社会福祉施設等管理職員研修> 「指導に悩む部下」の育った社会背景がもたらす影響を分析しどんな世代にも通用する効果的なアプローチ方法を学ぶことで、今後の円滑な業務や組織運営につなげる。		
対象者	社会福祉施設等で近い将来管理者等の役割を担う指導的立場の職員または施設長や部門管理者等の職員		
延べ参加人数	83名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース> 令和7年12月2日(火) 令和7年12月2日(火) <社会福祉施設等管理職員研修> 令和7年10月30日(木)		
	研修内容	講師	
12/2	<福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員コース> 【講義・演習】 ・管理職員としてのキャリアデザインと環境整備 ・福祉サービスの基本理念・倫理の徹底 ・組織、部門管理者としてのリーダーシップの醸成 ・人材アセスメント	社会福祉法人みずほ厚生センター 本部長 高橋 智秀	
12/3	【講義・演習】 ・管理職員としての能力開発と人材育成 ・組織レベルの業務改善や問題解決の仕組みづくり ・福祉経営とリスクマネジメント ・チームアプローチや多職種連携の管理 ・地域協働の推進 ・組織運営管理体制の整備と推進 ・職員の行動指針策定 ・キャリアデザインとアクションプランの策定	社会福祉法人みずほ厚生センター 本部長 高橋 智秀	
10/30	<社会福祉施設等管理職員研修> 【講義・演習】 離職を防ぐ職場環境づくり	エデュテーション・パートナーズ 代表 秋満 直人	

研修名	22 社会福祉法人監事・評議員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	23 社会福祉法人理事(長)研修」と交互開催のため令和7年度は開催なし		
対象者	社会福祉法人の監事等		
延べ参加人数	0名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日			
	研修内容	講師	

研修名	23 社会福祉法人理事(長)研修		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	理事長および理事が経営層として、心の健康に配慮した職場づくりと実効性あるコンプライアンス体制の構築を学び、職員が高いモチベーションを維持しながら継続的に法令遵守を実践できる組織づくりを目的とする。		
対象者	社会福祉法人の理事長および理事		
延べ参加人数	23名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和8年1月9日(金)		
	研修内容	講師	
1/9	【講義・演習】 心の健康とコンプライアンス ・コンプライアンスとは？ ・身近な事例で考えるコンプライアンス ・コンプライアンスが必要になった背景 ・働く人の日常とコンプライアンス ・コンプライアンス違反を犯してしまう「心の状態」とは ・コンプライアンス違反を防ぐための「心の健康づくり」 ・コンプライアンス意識を高め、よりよい職場環境を作るために～コンプライアンスとモチベーション	アクティブ・サポート・ネットワーク株式会社 専任講師 福岡工業大学短期大学部 非常勤講師 西日本看護専門学校 非常勤講師 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 指導者 公認心理師 産業カウンセラー 山本 素子	

研修名	24 高齢者福祉施設相談職員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	高齢者福祉施設・事業所における支援に必要な専門知識や技術について習得し、相談援助業務に携わる職員としての資質向上を図る。		
対象者	高齢者福祉施設等において相談援助業務に従事する職員		
延べ参加人数	52名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年10月22日(水)		
	研修内容	講師	
10/22	【講義・演習】 カスハラ・不適切行為リスク対応研修 ～職員安全を守る職場づくり～ ・カスタマーハラスメント等のリスクに対応する職員個人のマインドと対応力 ・組織としてのリスクマネジメントとクライシスマネジメント	株式会社STU 代表取締役 危機管理コンサルタント 1秒護身術トレーナー 皆川 博伸	

研修名	25 社会福祉施設等新任介護担当職員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	新任の介護担当職員に対して、基礎的な介護理論及び技術を習得させ、施設利用者の処遇の充実を図る。		
対象者	社会福祉施設等の入職後概ね1年未満の介護職員		
延べ参加人数	63名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和8年2月18日(水) 令和8年2月27日(金)		
	研修内容		講師
2/18	【講義】 介護職における大切な姿勢やマインド 【講義】 動ける介護職になるために高齢者にみられる症状の観察ポイントを学ぶ 【講義】 チームメンバーとしての介護職	特定非営利活動法人虹の翼 理事長 田中 努 けいわ訪問看護ステーション大分 特定行為研修修了看護師 平松 恵子 諏訪緑の園 施設長 宇都宮 浩二	
2/27	【講義】 大分県介護DXサポートセンターについて 【講義・演習】 介護・支援記録研修 介護従事者のためのメンタルヘルス	大分県介護DXサポートセンターについて 理学療法士 小原 裕一 Healing forest ～癒しの森～ 代表 明石 二郎	

研修名	26 障がい児(者)施設等職員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	障がい児(者)施設等における支援に必要な専門知識や技術について習得し、施設等職員としての資質向上を図る		
対象者	障害者支援施設等において障害福祉サービスに従事する職員		
延べ参加人数	95名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(Aコース) (Bコース) 令和7年7月1日(火) 令和7年7月31日(木)		
	研修内容		講師
7/1	Aコース 【講義・演習】 発達障がいの理解と支援へのアプローチ ・発達障がいの基本特性を理解する ・発達障がい者の支援とコミュニケーション ・ライフステージにおける発達障がい児(者)支援の現状 ・保護者への関わりや支援 ・関係機関との連携 ・実際の現場における対応(事例検討から考える支援へのアプローチ)	元児童発達支援センター こだま 園長 元福岡市発達障がい者支援センター 所長 緒方 よしみ	
7/31	Bコース 【講義・演習】 支援者の支援 ～支援者の元気と支援の視座～ ・対人援助専門職としての価値 ・スーパービジョン ・援助関係の形成 ・ストレングス視点と背景の理解 ・ナラティブアプローチ 等	九州ルーテル学院大学 人文学部 心理臨床学科 准教授 西 章男	

研修名	27 障がい児(者)居宅介護職員養成研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	障害者総合支援法で規定する障害福祉サービスにおいて、障がい者(児)の特性に配慮した適切な居宅介護等を提供するため、必要な知識及び技能を習得する。		
対象者	介護職員初任者研修課程修了者、実務者研修課程修了者又は介護福祉士で、現に障がい者(児)居宅介護等事業に従事する者		
延べ参加人数	28名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年11月19日(水) 令和7年12月23日(火)		
	研修内容		講師
11/19	【講義Ⅰ】 障がい者が地域で暮らし働ける社会づくり 【講義Ⅱ】 障害者ケアマネジメントについて 【講義Ⅲ】 精神障がいの理解と支援	大分県福祉保健部障害福祉課 自立・療育支援班 主幹(総括) 白岩 敬子 社会福祉法人農協共済 別府リハビリテーションセンター 障害者生活支援センター 別府市基幹相談支援センター 課長 青山 昌憲 大分県精神保健福祉士協会 公益社団法人日本精神保健福祉士会 大分県支部 会長・支部長 松本 憲治	
12/23	【講義Ⅳ】 知的障がいの理解と支援 【講義Ⅴ】 当事者・家族の思い 医療的ケア児子育てを通じて伝えたいこと サービス利用者として支援者の知ってほしいこと・期待すること 【講義Ⅵ】 身体障害の理解と支援	社会福祉法人みずほ厚生センター 法人本部 本部長 高橋 智秀 大分県医療的ケア児者の親子サークル ここから 代表 安藤 歩 社会福祉法人農協共済 別府リハビリテーションセンター 障害者支援施設にじ 社会福祉士 國武 奈菜	

研修名	28 社会福祉施設事務担当職員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	社会福祉施設の会計・経理事務に携わる者が、社旗福祉法人会計基準の概要や留意点、適切な会計処理のあり方を学ぶことで、適切な施設経営に資することを目的とする。		
対象者	社会福祉施設等の事務長、事務担当職員		
延べ参加人数	165名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年6月3日(火) 令和7年6月10日(火)		
	研修内容		講師
6/3	【講義・演習】 社会福祉法人会計簿記Ⅰ (内容) ・社会福祉法人の有り様と会計 ・基本になる貸借対照表をまず理解しよう！ ・会計はダムである ・建物は老朽化する… ・自法人の経理規定を見てみよう！	税理士法人 プロスパー 所長・税理士 梯 茂之	
6/10	【講義・演習】 社会福祉法人会計簿記Ⅱ (内容) ・簿記・会計とは？ ・勘定科目 ・仕訳と転記 ・支払い資金の取引 ・精算表 ・固定資産と減価償却 ・固定負債と引当金 ・フローの計算書はなぜ2種類あるのか？ ・実際の計算書類はどうなっているの？ ・資本金・国庫補助金など ・決算 ・計算書類の種類と様式	税理士法人 プロスパー 所長・税理士 梯 茂之	

研修名	29 社会福祉施設等給食担当職員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	社会福祉施設等における給食実施に必要な専門知識等について学び、給食担当職員の資質の向上を図る。		
対象者	社会福祉施設等に勤務する管理栄養士・栄養士、調理員等		
延べ参加人数	63名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年6月25日(水)		
	研修内容	講師	
6/25	【講義・グループ討議・演習】 食中毒と感染予防 ～福祉施設・事業所の『食』の安全対策～ ・ウイルスと細菌について ・ノロウイルス対策 ・調理・食事介助における注意点 ・利用者から食中毒が発生したら食事は どうするか？ ・自身の健康管理	管理栄養士 南 春子	

研修名	30 社会福祉施設等看護担当職員研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	社会福祉施設等に勤務する看護担当職員等が、職務遂行上必要となる専門的知識や技術について学ぶことにより、資質の向上を図る。		
対象者	社会福祉施設等の看護担当職員及び施設等利用者に対し直接または間接的に支援している職員		
延べ参加人数	78名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年9月16日(火)		
	研修内容		講師
9/16	【講義・演習】 福祉施設・事業所の感染予防・対応力強化と感染症BCP ～感染に強い体制づくりと発生時の業務継続～ ・福祉施設や事業所で起こりやすい感染症、食中毒 ・感染対策指針、感染対策マニュアル、感染症BCPの目的 ・感染症BCP	アクティブ・サポート・ネットワーク株式会社 専任講師 WELL WAVE 代表 溝部 一夫	

研修名	31 介護技術講師養成研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	自立支援、利用者本位の視点にたった基本的な介護技術の指導方法を学ぶことにより、介護職のプロとして、事業所や地域における指導的立場となる人材を育てることを目的とする。		
対象者	社会福祉施設等で5年以上の勤務経験を有する方		
延べ参加人数	68名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	〈全10日間〉 1.令和7年6月27日(金) 6.令和7年 9月 3日(水) 7.令和7年10月23日(木) 2.令和7年7月11日(金) 7.令和7年 9月11日(木) (※7.はいずれか1日) 3.令和7年7月23日(水) 7.令和7年 9月25日(木) 8.令和7年10月29日(水) 4.令和7年8月 6日(水) 7.令和7年10月 2日(木) 9.令和7年11月 5日(水) 5.令和7年8月21日(木) 7.令和7年10月 9日(木) 10.令和7年11月13日(木) 6.令和7年10月16日(木)		
	研修内容		講師
6/27	【講義】介護技術講師の目的	社会福祉介護研修センター 職員	
7/11	【教室の概要と指導のポイントの把握・実習】 ①寝返り・起き上がり・立ち上がりの介助 ②食事の介助／手洗いの方法 ③衣服の着脱／シーツ交換	社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤加奈子 荒木 崇宏 吉田 浩美 佐藤ハツ子 佐藤ハツ子 遠藤 隆介	
7/23	④排泄の仕組み／トイレ介助／尿器便器	荒木 崇宏 佐藤加奈子	
8/6	⑤おむつのあて方／清拭／足浴 ⑥入浴の介助	遠藤隆介 岩里友敬 佐藤加奈子 荒木 崇宏 岩里 友敬	
8/21	・福祉用具の活用 ・福祉用具展示場の見学	社会福祉介護研修センター 職員 社会福祉介護研修センター 職員	
9/3	【講師デモのチェック】 ①ベッドからの起き上がり ・椅子からの立ち上がり ②おむつ/清拭 ③入浴/トイレの一部介助	社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤加奈子 荒木崇宏 佐藤ハツ子 荒木崇宏 岩里友敬 遠藤隆介	
9月 10月	【講義】介護技術講師の心構え 【見学】介護技術教室の見学	社会福祉介護研修センター 介護技術講師 岩里 友敬	
10/29	【模擬教室】 ①衣服の着脱／シーツ交換 ②排泄の仕組み／トイレ介助	社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤ハツ子 荒木 崇宏 佐藤加奈子	
11/5	③入浴・足浴の介助	佐藤加奈子 岩里 友敬	
11/13	④尿器便器／おむつのあて方／清拭 ⑤寝返り・起き上がり・立ち上がりの介助 ⑥食事の介助／手洗いの方法 ・修了式、最終打ち合わせ	佐藤加奈子 佐藤ハツ子 岩里友敬 佐藤加奈子 荒木 崇宏 佐藤加奈子 岩里 友敬	

研修名	32 介護技術講師継続研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	介護技術講師としてのスキルアップのため、介護福祉士としての知識の専門化・深化を図ることを目的とする。		
対象者	社会福祉介護研修センターの介護技術講師		
延べ参加人数	55名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年9月14日(日) 令和8年2月13日(金)・2月19日(木)		
	研修内容	講師	
9/14	【講義】 『チームで取り組む気持ちのいい排泄ケア』 ～押さえておきたいきほんの”き”～	コンチネンスアドバイザー 種子田 美穂子	
2/13 2/19	【実技】 令和8年度介護技術教室カリキュラム変更 新マニュアルに沿った実技演習	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師養成研修講師	

研修名	33 社会福祉士養成研修		
研修区分	施設・在宅等職員(福祉人材養成研修)		
目的	令和7年度(第38回)社会福祉士国家試験の受験希望者を対象に、受験科目(専門科目・7科目)の重要事項の確認と確実な知識の習得を目指し、受験準備に資する。		
対象者	社会福祉士資格を取得しようとする者		
延べ参加人数	5名	会場	(動画配信システムによるオンデマンド型)
期日	(動画視聴)令和7年8月4日(月)～令和8年1月31日(土) (模擬試験)令和7年10月19日(日)		
	研修内容		講師
8/4～ 1/31	【講義】① 高齢者福祉 【講義】② 児童・家庭福祉 【講義】③ 貧困に対する支援 【講義】④ 保健医療と福祉 【講義】⑤ ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) 【講義】⑥ ソーシャルワークの理論と方法(専門) 【講義】⑦ 福祉サービスの組織と経営	日田市西部地域包括支援センター センター長 梶原 貴久 児童家庭支援センター「和(やわらぎ)」 センター長 古屋 康博 社会福祉法人みずほ厚生センター 事務局長・統括管理者 高橋 智秀 社会医療法人関愛会 法人本部 病院事業局事務局長 高橋 勝 別府大学文学部人間関係学科 准教授 日和 恭世 別府大学文学部人間関係学科 准教授 日和 恭世 末永社会福祉士事務所 代表 末永 浩二	
10/19	【模擬試験】		

研修名	34 認知症介護実践者研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	施設・在宅に関わらず認知症の原因となる疾患や容態に応じ、本人やその家族の生活の質の向上を図る対応や技術を修得する。		
対象者	①介護保険施設等の職員 ②認知症対応型サービス事業の管理者及び小規模多機能型居宅介護の計画作成担当者の就任予定者		
延べ参加人数	799名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(1組)令和7年7月18日(金) (2組)令和7年8月26日(火) (3組)令和7年10月10日(金)		
	令和7年 7月19日(土) 令和7年 8月29日(金) 令和7年10月14日(火) 令和7年 8月 1日(金) 令和7年 9月13日(土) 令和7年10月19日(日) 令和7年 8月 2日(土) 令和7年 9月20日(土) 令和7年11月 6日(木) 令和7年 8月19日(火) 令和7年10月 7日(火) 令和7年11月19日(水) 令和7年 9月 3日(水) 令和7年10月26日(日) 令和7年12月11日(木)		
	研修内容		講師
1日目	【講義】 「認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援」	認知症介護指導者 尾崎 正史 山本 裕子 相良 信穂 市川 恵子 酒井 久美子 早川 研史 坂下 知可 黒田 学志 久富 良一 菅原 隆太 池邊 憲之 末綱 宣之 宮尾 辰吾	
	【講義・演習】 「生活支援のためのケアの演習1」		
2日目	【講義】 「QOLを高める活動と評価の視点」		
	【講義】 「家族介護者の理解と支援方法」		
	【講義】 「権利擁護の視点に基づく支援」		
	【講義】 「地域資源の理解とケアへの活用」		
3日目	【講義】 「学習成果の実践展開と共有」		
	【講義・演習】 「生活支援のためのケアの演習2」		
	【講義】 「アセスメントとケアの実践の基本」		
4日目	【講義】 「アセスメントとケアの実践の基本」		
	【講義・演習】 「職場実習の課題設定」		

5日目	【講義・演習】 「職場実習中間報告」	
6日目	【講義・演習】 「職場実習評価」	

研修名	35 認知症介護実践リーダー研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	ケアチームにおける指導的立場としてチーム員の知識・技術・態度を指導する能力及びチームリーダーとしてのチームマネジメント能力を修得する。		
対象者	①認知症介護実践者研修又は実務研修基礎課程を修了後、1年以上経過した者 ②介護保険施設等の介護職員等で認知症介護の実務経験が5年以上の者		
延べ参加人数	239名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年12月 6日(土) 令和7年12月17日(水) 令和7年12月18日(木) 令和7年12月23日(火) 令和8年 1月15日(木) 令和8年 2月19日(木)		
	研修内容	講師	
1日目	【講義】 「認知症の専門的理解」	国立大学法人大分大学医学部 神経内科学講座准教授 木村 成志 認知症介護指導者 尾崎 正史 山本 裕子 相良 信穂 市川 恵子 酒井 久美子 早川 研史 坂下 知可 黒田 学志 久富 良一 池邊 憲之 末綱 宣之 宮尾 辰吾	
	【講義】 「認知症介護実践リーダー研修の理解」		
	【講義】 「施策の動向と地域展開」		
2日目	【講義】 「チームケアを構築するリーダーの役割」		
	【講義】 「ストレスマネジメントの理論と方法」		
	【講義・演習】 「ケアカンファレンスの技法と実践」		
3日目	【講義】 「認知症ケアにおけるチームアプローチの理論と方法」		
	【講義】 「職場内教育の基本視点」		
4日目	【講義】 「職場内教育(OJT)の方法と理解」		
	【講義・演習】 「職場内教育(OJT)の実践」		
5日目	【講義・演習】 「職場内教育(OJT)の実践」		

6日目	【講義・演習】 「職場実習の課題設定」 【講義・演習】 「結果報告 & 職場実習評価」	
-----	---	--

研修名	36 認知症対応型サービス事業開設者研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の代表者(開設者)となる方がこれらの運営に必要な「認知症高齢者の基本的な理解」「認知症高齢者ケアのあり方」「地域密着型サービスの取組み」などの必要な知識を身につける。		
対象者	認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の代表者		
延べ参加人数	5名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年11月15日(土)		
	研修内容	講師	
11/15	【講義】 「認知症高齢者の基本的理解」 【講義】 「家族の理解、高齢者との関係の理解」 【講義】 「認知症高齢者のケアのあり方」 【講義】 「地域密着型サービスの取組み」	国立大学法人大分大学医学部 神経内科学講座准教授 木村 成志 認知症介護指導者 黒田 学志 認知症介護指導者 尾崎 正史 認知症介護指導者 菅原 隆太	

研修名	37 認知症対応型サービス事業管理者研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、看護小規模多機能型居宅介護の管理者となる者が、これらの運営に必要な「地域密着型サービスの基準及び取組」「介護従事者に対する労務管理」「適切なサービス提供のあり方」などの必要な知識・技術を身につける。		
対象者			
延べ参加人数	121名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和7年1月19日(日) 令和7年1月25日(土) 令和7年1月31日(金)		
	研修内容	講師	
1/19	【講義】 「地域密着型サービス基準」 【講義・演習】 「管理者の役割と心構え」	大分県高齢者福祉課介護保健推進班 副主幹 吉良 文晃 アクティブ・サポート・ネットワーク(株) 専任講師 石橋 哲哉	
1/25	【講義】 「介護従事者に対する労務管理 (労働基準法)」 【講義】 「介護従事者に対する労務管理 (実務)」 【講義】 「地域密着型サービス取り組み」	ななせ総合事務所 社会保険労務士 高橋 誠 認知症介護指導者 坂下 知可 認知症介護指導者 早川 研史 菅原 隆太	
1/31	【講義】 「適切なサービスのあり方」	認知症介護指導者 尾崎 正史 吉川 浩之 黒田 学志	

研修名	38 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	指定小規模多機能型居宅介護事業所または指定看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者となる者(介護支援専門員)が居宅介護支援計画や小規模多機能型居宅介護計画、看護小規模多機能型居宅介護計画を作成する上で必要な、知識・技術を身につける。		
対象者	小規模多機能型居宅介護事業所また事業所の計画作成担当者、看護小規模多機能型は計画作成担当者就任予定者		
延べ参加人数	26名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和8年3月5日(木) 令和8年3月6日(金)		
	研修内容	講師	
3/5	【講義】 「総論・小規模多機能ケアの視点」 【講義】 「ケアマネジメント論」 【講義】 「地域生活支援」 【講義】 「チームケア(記録・カンファレンス・アセスメント・プラン)」	認知症介護指導者 菅原 隆太 ビハーラ豆田 主任介護支援専門員 松下 収一	
3/6	【講義】 「居宅介護支援計画作成の実際」 【講義】 「居宅介護支援計画作成の実際」		

研修名	39 サービス計画担当者研修(基礎課程)		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	介護保険制度における居宅サービスの中心となる訪問・通所介護サービスの中で、訪問・通所介護計画を作成するなど重要な役割を担うサービス計画担当者の研修を効率的かつ円滑に運営し、介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図る。		
対象者	指定訪問介護事業所・指定通所介護事業所における現任のサービス計画担当者		
延べ参加人数	112名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(訪問介護・通所介護事業所) 令和7年5月21日(水) 令和7年6月5日(木)		
	研修内容	講師	
5/21 1日目	【講義Ⅰ】 大分県における地域包括ケアの構築と推進について ～自立支援に向けた自治体の役割～ 【講義Ⅱ・演習】 自立支援型介護計画を目指した課題抽出の仕方について	大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 技師 杉田 苑美 株式会社アイトラック 児玉 隆典	
6/5 2日目	【講義Ⅲー1】 昨年度の事例発表の体験 【講義Ⅲー2・演習】 因子分解を用いた計画書作成について	(訪問介護事業所) 株式会社アクト・ケア ホームヘルプサービスかがやき 管理者 サービス提供責任者 波多 清子 (通所介護事業所) 社会福祉法人恵愛会 茶寿苑 通所介護サービス事業 相談員 兼 介護職員 屋田 貴英 株式会社アイトラック 児玉 隆典	

研修名	40 サービス計画担当者研修(応用課程)		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	介護保険制度における居宅サービスの中心となる訪問・通所介護サービスの中で、訪問・通所介護計画を作成するなど重要な役割を担うサービス計画担当者の研修を効率的かつ円滑に運営し、介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図る。		
対象者	指定訪問・通所介護事業所の職員、サービス計画担当者研修(基礎課程)を修了したサービス計画作成者		
延べ参加人数	152名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(訪問介護事業所) 令和7年7月9日(水) 令和7年8月22日(金) 令和7年11月14日(金) 令和8年1月28日(水) (通所介護事業所) 令和7年7月9日(水) 令和7年8月21日(木) 令和7年11月13日(木) 令和8年1月28日(水) ※2日目・3日目はそれぞれ 訪問介護事業所および通所 介護事業所に分かれ、講義・ 演習を実施。		
	研修内容		講師
7/9 1日目	【講義Ⅰ】 大分県における地域包括ケアの構築と推進について 【講義Ⅱ】 実践！自立支援に向けた介護計画を目指した課題抽出の仕方(応用編) 【講義Ⅲ・演習】 前年度の自立支援型サービス実践事例発表の体験について		大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 技師 杉田 苑美 株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣 (訪問介護事業所) 株式会社マルモ ホームヘルパーステーション森の棲家 サービス提供責任者 大石 美紀 (通所介護事業所) 社会福祉法人大翔会 Greenガーデン南大分デイサービス 介護福祉士 奥村 裕子 (訪問介護事業所) 大分県理学療法士協会 理学療法士 川井 康平 理学療法士 板井 一弘 大分県作業療法協会 作業療法士 山崎 翔太 作業療法士 熊谷 圭介 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 渡邊 健太 大分県栄養士会 管理栄養士 廣瀬 大 管理栄養士 岡崎 未央

		大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美 歯科衛生士 後藤 優子 (通所介護事業所) 大分県理学療法士協会 理学療法士 宮本 一樹 理学療法士 藤井 伸一 大分県作業療法協会 作業療法士 小合瀬 健志 作業療法士 今井 浩実 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 福島 千瑛 大分県栄養士会 管理栄養士 高 優子 管理栄養士 江藤 美和 大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美 歯科衛生士 後藤 優子
2日目	【講義Ⅳ・演習(実践課程での課題検討)】 やってみよう！自立支援に向けたケース カンファレンス	株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣 (訪問介護事業所) 8月22日(金) 大分県理学療法士協会 理学療法士 川井 康平 理学療法士 板井 一弘 理学療法士 野崎 真歩 大分県作業療法協会 作業療法士 山崎 翔太 作業療法士 熊谷 圭介 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 釘宮 紫乃 言語聴覚士 井口 加梨 大分県栄養士会 管理栄養士 廣瀬 大 管理栄養士 岡崎 未央 大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美 歯科衛生士 後藤 優子 歯科衛生士 久保 久美

3日目	【講義Ⅴ・演習(実践途中経過時点の検証・評価)】	(通所介護事業所) 8月22日(木) 大分県理学療法士協会 理学療法士 宮本 一樹 理学療法士 藤井 伸一 理学療法士 板井 高子 大分県作業療法協会 作業療法士 小合瀬 健志 作業療法士 今井 浩実 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 渡邊 健太 言語聴覚士 福島 千瑛 大分県栄養士会 管理栄養士 高 優子 管理栄養士 江藤 美和 大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美 歯科衛生士 山下 里織 歯科衛生士 猪上 香 株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣 (訪問介護事業所) 11月14日 大分県理学療法士協会 理学療法士 川井 康平 理学療法士 板井 一弘 理学療法士 野崎 真歩 大分県作業療法協会 作業療法士 山崎 翔太 作業療法士 熊谷 圭介 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 釘宮 紫乃 言語聴覚士 井口 加梨 大分県栄養士会 管理栄養士 廣瀬 大 管理栄養士 岡崎 未央 大分県歯科衛生士協会 歯科衛生士 川村 佳美 歯科衛生士 久保 久美 歯科衛生士 後藤 優子
-----	---------------------------------	---

1/28 4日目	【講義Ⅵ】 「自立支援型サービス実践事例発表」と 関連ミニレクチャー	(通所介護事業所) 11月14日(木) 大分県理学療法士協会 理学療法士 宮本 一樹 理学療法士 藤井 伸一 理学療法士 板井 高子 大分県作業療法協会 作業療法士 小合瀬 健志 作業療法士 今井 浩実 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 渡邊 健太 言語聴覚士 福島 千瑛 大分県栄養士会 管理栄養士 高 優子 管理栄養士 江藤 美和 大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美 歯科衛生士 山下 里織 歯科衛生士 猪上 香 株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣 (訪問介護事業所) 1月28日(金) (訪問)事例報告者 2名 (R7年度サービス計画担当者研修応用課程 受講者代表) 大分県理学療法士協会 理学療法士 川井 康平 理学療法士 野崎 真歩 理学療法士 板井 一弘 大分県作業療法協会 作業療法士 山崎 翔太 作業療法士 熊谷 圭介 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 井口 加梨 言語聴覚士 釘宮 紫乃 大分県栄養士会 管理栄養士 廣瀬 大 管理栄養士 岡崎 未央 大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美
---------------------	---	--

		歯科衛生士 後藤 優子 歯科衛生士 久保 久美 (通所介護事業所) 1月28日(金) (通所)事例報告者 4名 (R7年度サービス計画担当者研修応用課程 受講者代表) 大分県理学療法士協会 理学療法士 宮本 一樹 理学療法士 板井 高子 理学療法士 藤井 伸一 大分県作業療法協会 作業療法士 小合瀬 健志 作業療法士 今井 浩実 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 渡邊 健太 言語聴覚士 福島 千瑛 大分県栄養士会 管理栄養士 高 優子 管理栄養士 江藤 美和 大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美 歯科衛生士 猪上 香 歯科衛生士 山下 里織
--	--	--

研修名	41 介護職員現任者研修		
研修区分	施設・在宅等職員(職種別研修)		
目的	介護保険制度における現任の介護職員等を対象とし、日々の業務において直面する個別の問題に対応するために、介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図る。		
対象者	指定訪問介護事業所、通所介護事業所に所属する現任の介護職員等		
延べ参加人数	99名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(訪問介護・通所介護事業所) ※3日目はサービス計画担当者研修(応用課程)の4日目 令和7年9月5日(金) 者と合同で実施。 令和7年9月17日(水) 令和8年1月28日(水)		
	研修内容	講師	
9/5 1日目	【講義Ⅰ】 大分県における地域包括ケアの構築と推進について 【講義Ⅱ－1】 生活機能アセスメントについて 【講義Ⅱ－2】 昨年度実践事例体験発表	大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 技師 杉田 苑美 株式会社アイトラック 児玉 隆典 (訪問介護事業所) 社会福祉法人松山会 緑風苑ホームヘルプサービス サービス提供責任者 田口 和枝 (通所介護事業所) 社会福祉法人みのり村 菩提樹デイサービスセンター 「風と樹々と空と」 生活相談員 末次 恵美 大分県理学療法士協会 理学療法士 加藤 祐里	
9/17 2日目	【講義Ⅲ】 高齢者の暮らしをひろげる筋力アップトレーニングと目標設定の立案 【講義Ⅳ】 コミュニケーション障害とその対応 【講義Ⅴ】 おいしく食べるための支援 【講義Ⅵ】 正しい薬の管理のための支援 【講義Ⅶ】 口腔内から守る健康	大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 渡邊 健太 大分県栄養士会 濱田 美紀 大分県薬剤師会 薬剤師 多森 直樹 大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美	

1/28 3日目	～生きること・食べることを支えるために～ 【講義Ⅷ】 認知症ケアの理解と対応方法 ～共生と予防を目指して～ 【講義Ⅸ】 まとめ 介護保険の理念・生活機能・説明力 人材育成	大分県作業療法協会 作業療法士 池戸 睦美 作業療法士 安藤 歩美 作業療法士 重藤 ひかる 株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣 (訪問介護事業所) 1月28日(金) (訪問)事例報告者 2名 (R7年度サービス計画担当者研修応用課程 受講者代表) 大分県理学療法士協会 理学療法士 川井 康平 理学療法士 野崎 真歩 理学療法士 板井 一弘 大分県作業療法協会 作業療法士 山崎 翔太 作業療法士 熊谷 圭介 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 井口 加梨 言語聴覚士 釘宮 紫乃 大分県栄養士会 管理栄養士 廣瀬 大 管理栄養士 岡崎 未央 大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美 歯科衛生士 後藤 優子 歯科衛生士 久保 久美 (通所介護事業所) 1月28日(金) (通所)事例報告者 4名 (R7年度サービス計画担当者研修応用課程 受講者代表) 大分県理学療法士協会 理学療法士 宮本 一樹 理学療法士 板井 高子 理学療法士 藤井 伸一 大分県作業療法協会 作業療法士 小合瀬 健志 作業療法士 今井 浩実 大分県栄養士会
-------------	--	--

		管理栄養士 高 優子 管理栄養士 江藤 美和 大分県歯科衛生士会 歯科衛生士 川村 佳美 歯科衛生士 猪上 香 歯科衛生士 山下 里織 大分県言語聴覚士協会 言語聴覚士 渡邊 健太 言語聴覚士 福島 千瑛
--	--	--

研修名	42 介護保険事業所トップセミナー		
研修区分	施設・在宅等職員(階層別研修)		
目的	介護保険事業所の開設者等に対して、介護保険制度の基本理念である自立支援や介護予防等の必要な知識の習得及び技術の向上を図る。		
対象者	指定訪問介護事業所、通所介護事業所の開設者、管理者等		
延べ参加人数	83名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	令和8年2月17日(火)		
	研修内容	講師	
2/17	【講演】 ～意識改革＝視点を変える～ 住み慣れた地域での暮らしを支える ～2040年に向けた介護サービスの展望～	一般社団法人 地域ケア総合研究所 所長 竹重 俊文	

研修名	43 生活支援コーディネーター養成研修		
研修区分	地域福祉活動従事者(職種別研修)		
目的	生活支援コーディネーターとしての技術及び資質向上を図る。		
対象者	市町村のコーディネーター、行政担当者		
延べ参加人数	183名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	初任者・現任者(81名) 連絡会①(50名) 令和7年8月8日(金) 令和7年9月18日(木) 連絡会②(52名) 令和8年1月20日(火)		
	研修内容		講師
8/8 初任者	【講師説明・グループワーク】 地域支援事業実施要綱等の改正の概要と 生活支援コーディネーターの業務		一般財団法人医療経済研究・ 社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長 兼国際長寿センター・ディレクター 中村 一朗
8/8 現任者	【講師説明・グループワーク】 各地域生活支援コーディネーター及び市町村担 当者が抱える“課題”について		一般財団法人医療経済研究・ 社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長 兼国際長寿センター・ディレクター 中村 一朗
9/18 連絡会 ①	【行政説明】 生活支援体制整備事業の現状と課題につ いて 【市町村事例報告】 多様な主体との生活支援にかかる取組につ いて 【講話・グループワーク】 生活支援体制整備事業の成果とは		大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 高山 耕輔 社会福祉法人国東市社会福祉協議会 地域共生課 地域支援係長(第1層生活支援 コーディネーター)松本 博晃 一般財団法人医療経済研究・ 社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長 兼国際長寿センター・ディレクター 中村 一朗
1/20 連絡会 ②	【市町村事例報告】 別府市におけるSCの取組 【講話・グループワーク】 各市町SCのマッチング活動(課題)の共有 と多様な主体とのサービス創出手法		社会福祉法人別府市社会福祉協議会 福祉推進課地域福祉係長 第1層生活支援コーディネーター 上里 情 一般財団法人医療経済研究・ 社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長 兼国際長寿センター・ディレクター 中村 一朗

研修名	44 地域包括支援センター(初任者・現任者)養成研修		
研修区分	地域福祉活動従事者(職種別研修)		
目的	地域包括支援センターの業務に関する技術及び資質向上を図る。		
対象者	地域包括支援センター、市町村保健所		
延べ参加人数	146名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	第1回初任者(32名) 令和7年5月14日(水) 第2回初任者(17名) 令和7年6月20日(金) 第3回初任者(59名) 令和8年1月23日(金) ※第1回地域ケア会議コーディネーター養成研修(初任者)との併催 第3回現任者(38名) 令和7年12月11日(木)		
	研修内容	講師	
5/14	【講義Ⅰ】 地域包括ケアシステムにおける地域ケア会議の役割と機能 【講義Ⅱ】 ・地域ケア会議の資料の見方 ・模擬地域ケア会議の視聴 ・地域ケア会議コーディネートのポイント 【講義Ⅲ】 地域ケア会議における助言者の役割	大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣 大分県理学療法士協会 渉外部部員 竹村 仁 大分県作業療法協会 常務理事 佐藤 暁 大分県言語聴覚士協会 事務局長 藤本 知宏 大分県歯科衛生士会 専務理事 川村 佳美 大分県栄養士会 常任理事 濱田 美紀 大分県薬剤師会 医療福祉委員会委員 長野 曲来 大分県訪問看護ステーション協議会 副会長 高根 利依子	
6/20 初任者	【行政説明①】 地域包括支援センターについて 【行政説明②】	大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 高山 耕輔 大分県生活環境部 食品・生活衛生課	

	多頭飼育対策について	副主幹 江川 章子 おおいた動物愛護センター 主任 永田 万歩
	【講義・グループワークによる事例検討】 虐待の事実の有無及び緊急性についての 考え方	公益社団法人大分県社会福祉士会 地域包括支援委員会 委員長 兵頭 和浩
1/23 初任者	【行政説明①】 大分県における高齢者虐待の現状について	大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 高山 耕輔
	【行政説明②】 大分県のひきこもり対策について	大分県生活環境部 生活環境企画課 青少年育成班 主幹 甲斐 龍夫
	【講師説明①】 グループワークを通じた事例検討	公益社団法人大分県社会福祉士会 虐待対応委員会 担当理事 兵頭 和浩
	【講師説明②】 カスタマーハラスメントについて	弁護士法人おおいた市民総合法律事務所 日田事務所 弁護士 柿木 大
12/11 現任者	【行政説明】 新しい認知症観について	大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主査 芋迫 英里香
	【講義】 若年性認知症支援コーディネーターの活動 紹介	医療法人明和会 佐藤病院 看護師 秦 美穂
	【講義】 ワークを通じた困難事例検討	公益社団法人大分県社会福祉士会 虐待対応委員会 担当理事 兵頭 和浩

研修名	45 地域ケア会議コーディネーター養成研修		
研修区分	地域福祉活動従事者(職種別研修)		
目的	地域ケア会議のコーディネート、助言に関する技術及び資質向上を図る。		
対象者	市町村、地域包括支援センター職員、各専門職		
延べ参加人数	198名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	第1回初任者研修(32名) アドバイザー全体研修・ 介護保険における保険者 令和7年5月14日(水) 現任者研修(129名) 機能強化支援に向けた ※第1回地域包括支援セン 令和7年9月4日(木) 研修会(37名) ター初任者研修との併催 令和8年2月10日(火)		
	研修内容		講師
5/14	【講義Ⅰ】 地域包括ケアシステムにおける地域ケア会議の役割と機能 【講義Ⅱ】 ・地域ケア会議の資料の見方 ・模擬地域ケア会議の視聴 ・地域ケア会議コーディネートのポイント 【講義Ⅲ】 地域ケア会議における助言者の役割	大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 株式会社アイトラック 代表取締役 佐藤 孝臣 大分県理学療法士協会 渉外部部員 竹村 仁 大分県作業療法協会 常務理事 佐藤 暁 大分県言語聴覚士協会 事務局長 藤本 知宏 大分県歯科衛生士会 専務理事 川村 佳美 大分県栄養士会 常任理事 濱田 美紀 大分県薬剤師会 医療福祉委員会委員 長野 曲来 大分県訪問看護ステーション協議会 副会長 高根 利依子	
8/24	【講義】 これからの地域ケア会議のあり方について	一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長 兼国際長寿センター・ディレクター	

2/10	【講義】 総合事業の充実に向けて専門職に求められる役割 【行政説明】 大分県の介護保険の現状 【講義】 保険者機能強化支援に活用できる 各種ツール・取組みについて	中村 一朗 氏 三田尻訪問看護ステーション 作業療法士 山口県作業療法士会理事 古谷 正登 氏 大分県福祉保健部 高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 上席主任研究官 大多賀 政昭
------	--	---

研修名	46 在宅医療・介護連携研修		
研修区分	地域福祉活動従事者(職種別研修)		
目的	在宅医療従事者、在宅介護従事者の連携を深めるとともに在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口業務の充実を図る。		
対象者	市町村職員、医療・介護関係者、保健所職員		
延べ参加人数	82名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	コーディネーター養成研修(33名) 全体研修(49名) 令和7年11月25日(火) 令和8年3月14日(土)		
	研修内容		講師
11/25	【講演】 在宅医療・介護連携事業におけるコーディネーターの可能性 グループワーク ①講演を踏まえた連携・協働の実態共有 ②各地域での在宅医療・介護連携の取り組み	新潟県医師会在宅医療推進センター コーディネーター 服部 美加	
3/14	【講演】 ごちゃまぜ師に学ぶ 地域を支える多職種連携 【グループワーク】 地域事例から多職種連携を考える	都農町国民健康保険病院 院長 吉村 学	

(2) 令和7年度 福祉・介護人材確保対策事業実績

- ・ 職場体験事業
- ・ 介護入門者研修実施事業
- ・ 介護職員初任者研修資格取得助成事業
- ・ 介護の仕事入門セミナー実施事業
- ・ 福祉・介護人材マッチング機能強化事業

令和7年度 福祉・介護人材確保対策事業実績

福祉・介護職員等の福祉人材の確保・定着を図るため、福祉・介護事業者と就職希望者との面談の機会を提供する地域別就職フェアの開催や、福祉に関心のある者に職場体験の機会を提供するなど、福祉職場への参入を促した。

また、ハローワーク等での相談や事業所訪問を通じて福祉・介護人材のマッチング支援を行った。

1 事業実績

(1) 職場体験事業

福祉・介護の仕事に関心のある者に対して、職場を実際に体験し、職場の雰囲気やサービス内容を直接知る機会を提供することにより、福祉・介護の仕事への関心を高め、人材の参入を促進した。

実施期間：令和7年4月12日から令和8年2月28日まで

体験者数：45名（実数：35名）

受入施設：45施設（実数：36施設）

延べ 93日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
延人員	1	2	4	7	8	5	3	4	4	5	2	45
延日数	1	3	6	14	16	8	7	8	12	13	5	93

※就職者数：2名

(2) 介護入門者研修実施事業

期 日 ①令和7年10月8日、15日、22日、29日（4日間）

②令和7年11月23日、30日、12月7日、14日（4日間）

③令和8年2月12日、15日、19日、26日（4日間）

会 場 ①社会福祉法人一燈園 地域交流ホーム ※参加申込者少なく中止

②大分県社会福祉介護研修センター

③特別養護老人ホーム紫雲荘

参加者 ①－名 ②11名 ③6名 計 17名

修了者 ①－名 ②9名 ③6名 計 15名

内 容 介護未経験かつ無資格の方が、日常に役立つ介護の知識や介護職としての必要な基本的技術の実践的手法を学ぶ。時間の「基礎講座」と18時間の「入門講座」を実施（計21時間）。

※就職者数：0名

(3) 介護職員初任者研修資格取得助成事業（自主事業）

介護職員初任者研修を修了した者に対して助成金を支給することにより、地域の福祉・介護人材の育成及び確保・定着を支援した。

支給者数：45名 助成金額 2,267,000円

(4) 介護の仕事入門セミナー実施事業

介護サービス事業での幅広い新たな人材の確保をめざし、介護の仕事に関心のある方、介護の仕事に就きたいと考えている方などの掘り起こしを図り、就職や学びへ

の動機づくりのため開催した。

<期日・会場・参加者数>

第1回：令和7年7月26日 特別養護老人ホーム清流苑 12名

第2回：令和7年9月26日 ホルトホール大分 409 会議室 8名

第3回：令和7年11月22日 特別養護老人ホームアイリスおおいた - 名
※施設内でインフルエンザ感染が発生したため中止

第4回：令和8年1月25日 県社会福祉介護研修センター 7名

<内 容>：（施設見学や講義・講話：介護職の魅力紹介）

- ・介護に関する基礎知識
- ・介護保険制度
- ・認知症への基礎知識
- ・施設職員による仕事の魅力紹介

※就職者数 5名

（5）福祉・介護人材マッチング機能強化事業

福祉人材センターにキャリア支援専門員3名を配置し、個々の求職者に相応しい職場を開拓するとともに働きやすい職場づくりに向けた指導・助言を行った。

① ハローワーク等における出張相談

大分を除く6か所のハローワーク（大分はホルトホール大分）で毎月「福祉のしごと相談会」を実施した。

<ハローワーク等出張相談実績> (名)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相談者総数	17	17	14	11	12	16	15	11	29	33	17	16	208
HW別府	3	5	3	5	4	5	3	7	5	3	2	5	50
HW中津	3	3	2	0	1	1	1	1	1	0	2	0	15
HW日田	1	1	0	1	0	0	3	0	1	0	0	0	7
HW佐伯	2	0	2	1	0	0	2	1	2	7	2	3	22
HW宇佐	2	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	6
HW 豊後大野	1	1	1	0	0	2	2	1	2	0	1	0	11
ホルトホール大分	4	5	5	4	5	6	2	0	4	9	8	2	54
その他	1	1	1	0	1	2	0	1	14	14	2	6	43
性別													
男性	6	11	6	4	3	3	8	1	12	19	4	3	80
女性	11	6	8	7	9	13	7	10	17	14	13	13	128
福祉関係資格													
無資格者	6	10	9	3	3	8	7	8	14	17	9	2	96
有資格者	11	7	5	8	9	8	8	3	15	16	8	14	112
年齢													
10代	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20代	1	3	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	8
30代	2	0	4	0	1	0	2	0	2	8	1	0	20
40代	5	2	0	2	4	1	2	1	2	5	7	4	35
50代	4	8	2	0	4	6	7	4	11	14	6	8	74
60代	5	4	7	9	2	8	4	6	13	6	2	4	70
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

相談内容は、「求人を知りたい」が112件（30.3%）、「福祉の仕事について知りたい」が68件（18.4%）、「資格の取得方法を知りたい」が62件（16.8%）、「職場体験事業について」が59件（15.9%）、「その他」が69件（18.6%）であった。

② その他の出張相談等

ア 出張相談・出張登録等

区 分	月 日	会 場	相談者数
合同企業就職説明会	7月1日	クラスス武道スポーツセンター （高校生等向け合同企業説明会）	6名
出張登録説明会	7月12日	県総合社会福祉会館 （大分市介護に関する入門的研修）	20名
出張相談	11月3日	大分駅前広場 （介護の魅力発見フェス）	2名
出張登録説明会	11月14日	智泉福祉製菓専門学校 （介護労働講習：実務者研修を含む）	33名
出張登録説明会	11月30日	県社会福祉介護研修センター （大分県介護入門者研修）	11名
出張登録説明会	2月7日	県総合社会福祉会館 （大分市介護に関する入門的研修）	21名
合同企業就職説明会	2月21日	杵築市文化体育館 （杵築・国東・日出企業紹介就職フェア）	0名
出張登録説明会	2月21日	県社会福祉介護研修センター （大分県介護入門者研修）	6名
計8回			99名

③ 地域別就職フェア等の開催

ア 日田・玖珠・九重地域 福祉のしごと就職フェア

期 日：令和7年8月9日（土）

会 場：日田市民文化会館 パトリア日田

参加者：21名

内 容：就職面接会（参加事業所：25事業所）

イ 県北地区 福祉のしごと就職フェア

期 日：令和7年8月30日（土）

会 場：中津市教育福祉センター

参加者：20名

内 容：就職面接会（参加事業所：10事業所）

ウ 豊肥地区 福祉のしごと就職フェア

期 日：令和7年9月13日（土）

会 場：豊後大野市総合文化センター エイトピアおおの

参加者：3名

内 容：就職面接会（参加事業所：8事業所）

エ 速見・杵築・国東地域 福祉のしごと就職フェア

期 日：令和7年9月27日（土）

会 場：日出町保健福祉センター

参加者：19名

内 容：就職面接会（参加事業所：13事業所）

オ 県南地区 福祉のしごと就職フェア

期 日：令和7年10月4日（土）

会 場：佐伯市保健福祉センター 和楽

参加者：18名

内 容：就職面接会（参加事業所：10事業所）

※就職フェアによる就職決定者数 計 8名

④ 事業所訪問

キャリア支援専門員が、訪問、電話、ファックス、メールなどにより、人材確保や定着に関する情報提供や助言指導等を行った。

〈事業所相談実績〉

（件）

区分 / 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
訪問	5	1	6	8	3	0	1	5	8	2	0	2	41
来所	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
電話	3	5	3	2	8	4	6	5	19	5	5	9	74
種別													
社福	4	6	7	5	11	2	4	4	18	6	5	7	79
医療	1	0	1	3	0	1	1	1	5	1	0	0	14
NPO	2	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	6
行政	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
株式	0	1	0	1	0	0	0	2	1	0	0	4	9
有限	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	4
学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	6
計	9	7	9	10	12	4	7	10	27	7	5	11	118

相談内容は、「求人開拓」82件（48.8%）、「フォローアップ」1件（0.6%）
「就職フェア関連」33件（19.6%）、「職場体験」13件（7.7%）、「その他」
39件（23.2%）であった。

研修名	47 介護入門者研修		
研修区分	一般県民(福祉人材養成研修)		
目的	介護分野への多様な人材の確保と参入を促し、福祉・介護サービス事業者地域活動を支える人材を育成するために、日常に役立つ介護の知識や介護職として必要な基本的な技術の実践的な手法を習得する。		
対象者	介護未経験者であり、かつ介護職としての資格を持たない一般県民		
延べ参加人数	17名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	(第1日程) 令和7年10月8日(水)、15日(水)、22日(水)、29日(水)で計画するも、参加申込者が少なく開催中止 社会福祉法人一燈園	(第2日程) 令和7年11月23日(日) 令和7年11月30日(日) 令和7年12月7日(日) 令和7年12月14日(日) 県社会福祉介護研修センター	(第3日程) 令和8年2月12日(木) 令和8年2月15日(日) 令和8年2月19日(木) 令和8年2月26日(日) 特別養護老人ホーム紫雲荘
	研修内容	講師	
第2日程 11/23	【講義】 介護に関する基礎知識	大分県高齢者福祉課介護保険推進班 主幹(総括)塩月 満生 大分労働局雇用環境・均等室 監理官 糸永 教行	
	【講義】 介護の基本	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤 ハツ子	
	【講義・実技】 基本的な介護の方法	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤 ハツ子 介護技術講師 佐藤 加奈子	
11/30	【講義・実技】 基本的な介護の方法	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 大下 雪枝 介護技術講師 入江 小百合 介護技術講師 伊串 香苗	
	【講義・演習】 認知症の理解	大分県認知症介護指導者 早川 研史	
12/7	【講義・実技】 基本的な介護の方法	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤 ハツ子	
	【講義・演習】 障がいの理解	大分大学福祉健康科学部 准教授 滝口 真	
12/14	【講義・実技】 基本的な介護の方法	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 荒木 崇宏 介護技術講師 江藤 利恵子 介護技術講師 岩里 友敬	
	【講義・実技】	大分県社会福祉介護研修センター	

第3日程 2/12	基本的な介護の方法	介護技術講師 足立 千恵 介護技術講師 峰 利栄
	【講義】 介護における安全確保	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 佐藤 ハツ子
	【講義】 介護に関する基礎知識	大分県高齢者福祉課介護保険推進班 主幹(総括)塩月 満生 大分労働局雇用環境・均等室 厚生労働事務官 堀 真奈美
	【講義・実技】 基本的な介護の方法	特別養護老人ホーム 紫雲荘 施設長 羽田 正司
	【講義・実技】 介護の基本	特別養護老人ホーム 紫雲荘 ユニットリーダー 松下 大輝 支援課長 衛本 明美 介護支援専門員 赤嶺 美紀
	2/15 【講義・実技】 基本的な介護の方法	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 足立 千恵、峰 利栄
	【講義】 大分県福祉人材センターの概要	大分県福祉人材センター 専門員 成松 順子
	【講義・実技】 基本的な介護の方法	大分県社会福祉介護研修センター 介護技術講師 北嶋健輝、伊串 香苗 今村 加代子
	2/19 【講義】 介護における安全確保	特別養護老人ホーム 紫雲荘 支援課長 衛本 明美 看護師長 三浦 正典 介護支援専門員 赤嶺 美紀
	【講義・実技】 基本的な介護の方法	特別養護老人ホーム 紫雲荘 介護部長 新宮 富由子 介護部長 佐藤 真由子 サービス提供責任者 十時 真美 歯科衛生士 和田 美津子 介護支援専門員 赤嶺 美紀
2/26	【講義】 障がいの理解	大分県認知症介護指導者 黒田 学志 (あいすと・けあ 統括責任者)
	【講義】 介護入門者研修のまとめ	大分県高齢者福祉課人材確保・DX推進班 主幹(総括) 野中 公成

研修名	48 介護の仕事入門セミナー		
研修区分	一般県民(福祉人材養成研修)		
目的	介護サービス事業への幅広い新たな人材の確保をめざして、介護に関心のおある方、介護の仕事に就きたいと考えている方などの掘り起こしを図り、就労や学びへの同期づくりとするため		
対象者	介護の仕事に関心のあり、介護の仕事に就きたいと考えている一般県民		
延べ参加人数	27名	会場	大分県社会福祉介護研修センター他3か所
期日	第1回令和7年 7月26日(金) 特別養護老人ホーム 清流苑 第2回令和7年 9月26日(金) J:COMホルトホール大分 第3回令和7年11月22日(金) 特別養護老人ホーム アイリスおおいた ※中止 第4回令和7年 1月25日(日) 大分県社会福祉介護研修センター		
	研修内容		講師
第1回 7/26	【施設見学会】 ・施設内見学 ・施設職員による講話	社会福祉法人 清流共生会 特別養護老人ホーム 清流苑 生活相談員 平山 敦士	
第2回 9/26	【講義】 ・認知症グループホームとは ・認知症とは ・利用者本位とは	永寿会合同会社 グループホームぽかぽか 施設長 山本 さおり 現場マネージャー 麻生 静香	
第3回 11/22	【施設見学会】 ・施設内見学 ・施設職員による講話 ※施設内でインフルエンザ感染が発生したため中止	社会福祉法人 虹の会 特別養護老人ホーム アイリスおおいた 施設長 丸木 勇	
第4回 1/25	【講義】 ・介護の仕事とは ・資格取得の流れ ・ケアマネージャーとは	社会医療法人 帰巖会 臼木病院ケアプランナー 主任介護支援専門員 水口 裕子	

(3) 令和7年度 ノーリフティングケア普及促進事業実績

令和7年度 ノーリフティングケア普及促進事業実績

平成30年度から、介護職場において働きやすい職場環境を整備することにより職員の離職防止・定着促進及び生産性の向上などをめざす、ノーリフティングケアの普及促進事業を実施している。

本事業で、法人代表者や施設管理職等を対象としたマネジメント研修、指導者養成研修、ノーリフティングケア先進施設での研修を実施した。

1 事業実績

(1) ノーリフティングケアマネジメント研修

ノーリフティングケア・ポリシーに係る管理者等のトップの意識改革を図るとともに、ノーリフティングケア導入に当たっての手順（組織体制や職員研修等）及び機器導入の支援方策の周知を行った。

日時：令和7年6月12日（木） 10：00～16：00

場所：大分県社会福祉介護研修センター 3階 大ホール、小ホール

参加人員：103名

実施内容：

① 第1部（講演）

「ノーリフティングケア定着に向けて実践すべき組織マネジメント」

講師：一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク

代表理事 下元 佳子 氏

② 第2部（発表）

「ノーリフティングケア導入、定着に向けての取り組み」

・老人保健施設 はね

（R6年度ノーリフティングケア指導者養成研修 受講施設）

・介護老人保健施設 オアシス宇佐

（R6年度大分県ノーリフティングケア先進施設 指定施設）

「まとめ及び意見交換」

講師：一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク

代表理事 下元 佳子 氏

③ 第3部（助成金及び事業説明）

「大分県ノーリフティングケア用福祉機器導入に係る補助について」

説明：大分県高齢者福祉課

「大分県内の介護現場での労働災害発生状況と、エイジフレンドリー補助金について」

説明：大分労働局 健康安全課

「大分県ノーリフティングケア普及促進事業及び介護現場革新事業について」

説明：大分県社会福祉介護研修センター

(2) ノーリフティングケア指導者養成研修

施設でのノーリフティングケアの導入には、管理者と技術指導ができる現場リーダー等が一体となった組織的な取組が必要不可欠であり、両者を対象とする導入マネジメント及び技術指導者養成に係る研修を実施し、導入の促進を図った。

日程：

指導者養成研修		受講者	参加者数
1日目	7月4日(金)	管理者、リーダー	29名
2日目	8月22日(金)	管理者、リーダー	29名
3日目	9月19日(金)	リーダー	16名
4日目	10月15日(水)	管理者、リーダー	29名
5日目	10月28日(火)	リーダー	16名
6日目	11月21日(金)	リーダー	16名

参加施設：8施設が参加

実施内容：

① マネジメント研修（1日目、2日目、4日目）

「ノーリフティングケア総論・用語の理解」、「推進委員会の設置」、「腰痛調査」、「利用者の個別アセスメント」、「福祉用具導入等の環境整備」の講義を実施。また、ノーリフティングケアを組織的に行うために、初日には因果関係図作りにて施設毎に課題分析を行った。出てきた課題に対して、改善活動の計画書を作成し、ノーリフティングケアの導入を図った。

② 技術指導者研修（3日目、5日目、6日目）

「身体の基本的な使い方」、「寝返り・起き上がり」、「スライディンググローブ」、「スライディングシート」、「スライディングボード」について実技指導を実施。最終日には各自、技術指導場面を想定したプレゼンテーションを行い、技術や指導方法のポイントなどの助言、指導を行った。

(3) ノーリフティングケア先進施設等の指定

「大分県ノーリフティングケア先進施設指定に係る審査基準」を満たす施設をノーリフティングケア先進施設として指定している。今年度は「アドバンス」に対して7施設の申請があり、4施設を指定した。

ノーリフティングケア先進指定施設

【先進施設（マスター）】

申請なし

【先進施設（アドバンス）】

特別養護老人ホーム 緑風苑－地域密着型－（大分市）

特別養護老人ホーム 美晴が丘（竹田市）

介護老人保健施設 鶴見の太陽（佐伯市）

玖珠郡医師会立老人保健施設 はね（玖珠町）

(4) ノーリフティングケア圏域別研修

令和6年度、令和7年度指定の先進施設において、他施設の職員を受け入れて研修を実施し、先進施設におけるノーリフティングケアの実際を学び、施設同士の連携を図った。

日程：

圏域別研修	開催施設	参加者数
11月27日(木)	特別養護老人ホーム 偕生園	4名
12月5日(金)	老人保健施設 六和会センテナリアン	2名
12月10日(水)	特別養護老人ホーム 緑風苑-地域密着型-	3名
12月11日(木)	介護老人保健施設 オアシス宇佐	7名
12月18日(木)	玖珠郡医師会立老人保健施設 はね	5名
1月22日(木)	特別養護老人ホーム 美晴が丘	6名
1月29日(木)	介護老人保健施設 鶴見の太陽	6名

参加施設：合計 17 施設が参加

実施内容：

項 目	内 容
オリエンテーション	1 施設の概要について 2 施設におけるノーリフティングケア推進の経緯・状況について
介護実践、施設見学等	1 職員研修の指導基準について 2 課題ケース（片麻痺のある利用者等）におけるアセスメントからケアプラン作成 3 福祉用具を使用したデモ 4 施設見学
課題検討	1 先進施設職員と研修参加者間の意見交換

上記を標準的な内容とし、詳細は各施設で異なる内容で実施した。

研修名	49 ノーリフティングケア普及促進事業研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	施設でのノーリフティングケアの導入には、管理者と技術指導ができる現場リーダー等が一体となった組織的な取組が必要不可欠であり、両者を対象とする導入マネジメント及び技術指導者養成に係る研修を実施し、導入の促進を図る。		
対象者	通所系介護サービス事業所、訪問系介護サービス事業所、介護保険施設、有料老人ホーム等の管理者(施設長等)及び介護担当責任者等		
延べ参加人数	271名	会場	大分県社会福祉介護研修センター、他
期日	<マネジメント研修> 令和7年6月12日(木)	<指導者養成研修> 令和7年7月4日(金) 令和7年8月22日(金) 令和7年9月19日(金) 令和7年10月15日(水) 令和7年10月28日(火) 令和7年11月21日(金)	<圏域別研修> 令和7年11月27日(木) 令和7年12月5日(金) 令和7年12月10日(水) 令和7年12月11日(木) 令和7年12月18日(木) 令和8年1月22日(木) 令和8年1月29日(木)
	研修内容		講師
6/12	第1部 講演 ノーリフティングケア定着に向けて実践すべき組織マネジメント 第2部 発表 ノーリフティングケア導入、定着に向けての取り組みまとめ及び意見交換 第3部 助成金及び事業説明 大分県ノーリフティングケア用福祉機器導入に係る補助について 大分県内の介護現場での労働災害発生状況とエイジフレンドリー補助金について 大分県ノーリフティングケア普及促進事業及び介護現場革新事業について		ナチュラルハートフルケアネットワーク 下元佳子 老人保健施設 はね 介護老人保健施設 オアシス宇佐 ナチュラルハートフルケアネットワーク 下元佳子 大分県高齢者福祉課 大分県労働局 健康安全課 大分県社会福祉介護研修センター
7/4	【講義・演習】 因果関係図づくり、ノーリフティングケアの導入に向けて		コネクトリハビリテーション 山形茂生
8/22	【結果報告・講義・演習】 実践結果報告、ノーリフティングケア導入に向けて		コネクトリハビリテーション 山形茂生
9/19	【講義・演習】 実技指導に係る技術指導		ノーリフティングケア推進施設 技術指導者
10/15	【結果報告・講義・演習】 実践結果報告・ノーリフティングケア導入に向けて		コネクトリハビリテーション 山形茂生
10/28	【講義・演習】 実技指導に係る技術指導の復習		ノーリフティングケア推進施設 技術指導者
11/21	【講義・演習】 模擬指導による指導方法の習得		ノーリフティングケア推進施設 技術指導者
11/27 ～ 1/29	【介護実践・施設見学・意見交換】 各施設にて個別に設定		令和6年度、令和7年度指定推進施設 担当者

(4) 令和7年度 保育士・保育所支援センター設置事業実績

令和7年度 保育士・保育所支援センター設置事業実績

保育人材の確保を図るため、保育施設と就職希望者との面談の機会を提供する就職フェアの開催や、保育士資格のある者に職場体験の機会を提供するなど、保育職場への参入を促した。

また、再就職支援コーディネーターによるハローワークへの出張相談や、保育士就業支援サイト「保育おおいた」を活用した就職あっせん、県内外養成校への大分県内施設の採用・実習受入予定の情報提供等、きめ細かな支援を実施した。

1 事業実績

(1) 就職あっせん・相談支援等事業

①保育のしごと相談会（県内7ハローワークでの相談会）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施回数	5	5	4	5	5	4	5	5	4	5	4	4	55
相談者数	5	4	8	6	4	7	5	7	0	5	7	2	60

②電話・来所での求人求職相談

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相談件数	9	14	17	15	14	11	21	15	12	13	16	10	167

③保育士就業支援サイト「保育おおいた」の運営

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
求職登録	3	12	6	3	7	7	9	11	3	7	6	5	79
保育士	2	7	3	2	4	4	5	8	0	1	5	4	45
支援員	1	1	1	0	0	3	1	1	0	4	0	0	12
学生	0	3	2	1	3	0	2	0	3	0	1	1	16
無資格者	0	1	0	0	0	0	1	2	0	2	0	0	6
求人登録	15	27	68	33	44	12	41	54	39	39	23	17	412
正規	10	17	46	19	27	9	15	28	17	20	13	10	231
パート等	5	10	22	14	17	3	26	26	22	19	10	7	181

（就職者数 6名）

④その他

- ・県内施設の採用・実習受入予定調査の実施及び県内外養成校への情報提供
- ・魅力発信事業や保育体験を行なった際のレポートをサイト上に投稿
- ・相談会等に参加された方の継続的な支援（就職者数 14名）

(2) 幼児教育・保育のしごと就職フェア

保育園、認定こども園、幼稚園等の職場に就職を希望する学生や再就職を希望する保育士等を対象に、保育施設から業務や採用内容等の情報提供を行う場を対面形式で設け、保育人材確保推進と就職活動の支援を行った。

期 日：令和7年6月29日（日） 13:00～16:00

会 場：J:COM ホルトホール大分

参加施設数：35 法人 61 施設

面 談 者 数：113 名

就 職 者 数：17 名

フェア参加施設に PR 動画を作成してもらい、事前に「保育おおいた」に掲載。

視 聴 数：3,373 回

（３）再就職支援事業

①保育の仕事に再就職を希望する者に、希望職場を実際に体験し、職場の雰囲気やサービス内容を直接知る機会を提供した。

実施回数：16 回 体験者：13 名

②潜在保育士を対象とした研修会を実施し、保育施設の現状を知るとともに再就職に対する不安や疑問を解消する機会を提供した。

期 日：令和 7 年 12 月 6 日（土） 10:00～12:00

場 所：富士見ヶ丘あすなろこども園

参 加 者 数：4 名

（４）保育士の魅力発信事業

高校生等を対象に、保育士の仕事への理解・興味を深めることにより、保育士を目指す者を増やし、将来にわたって保育人材の安定的な確保に資することを目的として、県内保育士養成施設の教員が高校に出向き、保育士の職業としての魅力等について、出前講座を行った。

参加校：3 校 参加者数：254 名

（５）Ｕターン学生支援事業

保育士や幼稚園教諭の確保・定着を目的として、大分県内保育所等への就職を検討している県外の保育士養成施設に修学中の学生を対象に、県内保育所等で就職活動として行う自主実習や見学及び就職の試験や面接を受ける際に必要な旅費を助成した。

支給者数：4 名（実人数 3 名） 助成金額：68,000 円

(5) 令和7年度 介護DXサポートセンター設置事業実績

令和7年度 介護DXサポートセンター設置事業実績

介護人材不足が深刻な課題となる中、人材確保を進めつつ、限られたマンパワーの中で高齢者の自立支援を促進し、質の高い介護を実現するため、介護テクノロジー導入やノーリフティングケアの導入等による介護生産性向上の普及・促進が求められている。

当センターは、大分県が設置する介護生産性向上総合相談センター（ワンストップ窓口）として、相談窓口を設置するだけでなく、生産性向上の意義・目的や取組手順等の理解を深める研修会の開催、介護テクノロジーの体験展示や試用貸出、介護事業所等における介護DXアドバイザーによる伴走支援等、介護生産性向上の普及・促進に取り組んだ。

1 事業実績

（1）相談窓口業務

介護事業所等から生産性向上の取組手順、活用できる補助金の紹介、介護テクノロジーの選定等の相談に応じた。相談対応はホームページの相談受付フォームや電話対応、メール、Zoom等を活用して実施した。

（2）介護ロボットの体験展示

① 体験展示場の運営

現在、介護ロボットやICT機器を50点展示している。また、ネット上でも当センターの展示品を閲覧できるようにホームページを運営しており、SNSでの発信等も含めた普及啓発活動を行っている。

② 展示の実際・広報

当センターの研修受講者に展示場のチラシを配布する、ホームページ、SNS等により展示場への来場を促した。展示スペースにおいても、介護現場での活用場面をイメージできるようにレイアウトを工夫し、実際に触れて体験できる環境を構築している。また、一般の方にも周知するため、地域のイベントへ出向き展示ブースを設ける等により、介護に普段関係のない一般の方や学生等に現在の介護現場の状況を知ってもらうことができた。

（3）介護ロボットの試用貸出

試用貸出の周知について、介護ロボット等の開発企業とその製品リストのリーフレットを作成、ホームページでの紹介等を行った。試用貸出後はアンケートを実施し、開発企業へフィードバックし、さらなる開発促進へつなげた。

（4）研修会の開催

① 介護生産性向上セミナー

概要：介護生産性向上の実践に向けて、必要な知識やモデル事業所等の実践事例等を共有する。

会場：大分県社会福祉介護研修センター 大ホール

第1回 5月8日（木）303名

第2回 2月5日（木）147名

② 伴走支援者養成研修

概要：地域における生産性向上の横展開に向けて、伴走支援者の不足が課題となっている。今回の研修では、伴走支援におけるアドバイザー（K A I G O生産性向上パートナー）を育成することを目的とし、伴走支援に必要な生産性ガイドラ

インの理解、組織開発、課題分析などの理論を学んだ。

会場：大分県社会福祉介護研修センター 小ホール

1日目 6月24日（火）9名参加

2日目 6月25日（水）9名参加

③ 圏域別介護生産性向上研修

概要：各圏域のモデル事業所を拠点とした生産性向上の普及促進を目的として、モデル事業所にて事例発表、施設見学、生産性向上のワークショップ等を実施した。

（南部：特別養護老人ホーム四季の郷）9月12日（金）14名参加

（東部：特別養護老人ホーム鈴鳴荘）9月18日（木）16名参加

（西部：特別養護老人ホーム日田園）10月23日（木）20名参加

（北部：特別養護老人ホームいずみの園）11月18日（火）27名参加

（豊肥：特別養護老人ホーム偕生園）12月16日（火）10名

（中部：特別養護老人ホーム Green ガーデン南大分）1月23日（金）25名参加

（５）介護施設への伴走支援

介護DXアドバイザーが介護事業所等に対し、介護ロボットやICT機器導入等の生産性向上の取組開始、継続に向けて、事業所の課題分析、解決策の立案や介護テクノロジーの選定等に関する助言を行う伴走支援を6事業所に対して行った。

伴走支援の希望をWEB、電話等で受付し、伴走支援の方法、スケジュールを初回訪問にて実施。その後、丁寧に施設の現状を聞き取り、2回目の訪問にて課題抽出・分析（因果関係図作りワークショップ）を職員と一緒に行った。その後もオンラインやメール・電話などで頻回にやり取りを行い、機器の選定、試験的導入等の支援を実施した。2月以降に3回目の訪問を行い、導入後評価や次年度に向けた更なる改善活動について協議する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	20	50	70	120	72	17	18	13	25	15	9	14	443
体験展示来場者数	107	115	312	663	14	1,029	89	1,553	178	323	117	113	4,613
試用貸出件数	0	0	0	7	1	0	0	0	1	0	2	0	10

（５）大分県介護DXサポートセンター事業推進協議会の開催

大分県介護DXサポートセンター事業推進協議会は、大分県の担当部署や介護ロボットの導入に先進的に取り組んでいる介護施設、関係業界団体を構成員として、介護生産性向上に向けた地域の課題を共有し、それぞれの立場から具体策について検討する場として設置される。

主な議題：介護テクノロジーの活用、介護のイメージ改善や人材確保、生産性向上の意義・目的の理解や継続的な取組に向けた施策等

場所：大分県社会福祉介護研修センター

期日：令和8年2月18日（水）

研修名	50 介護DXサポートセンター設置事業研修		
研修区分	施設・在宅等職員(課題別研修)		
目的	介護人材不足が深刻な課題となる中、人材確保を進めつつ、限られたマンパワーの中で高齢者の自立支援を促進し、質の高い介護を実現するため、介護テクノロジー導入やノーリフティングケアの導入等による介護生産性向上の普及・推進を図る。		
対象者	通所系介護サービス事業所、介護保険施設、有料老人ホーム等の管理者(施設長等)及び介護担当責任者(業務リーダー)等		
延べ参加人数	580名	会場	大分県社会福祉介護研修センター
期日	<介護生産性向上セミナー> <圏域別:介護生産性向上研修> 第1回令和7年5月8日(木) 南部:令和7年9月12日(金) 中部:令和8年1月23日(金) 第2回令和8年2月5日(木) 東部:令和7年9月18日(木) <伴走支援養成研修> 西部:令和7年10月23日(木) 1日目令和7年6月24日(火) 北部:令和7年11月18日(火) 1日目令和7年6月25日(水) 豊肥:令和7年12月16日(火)		
	研修内容		講師
5/8	第1部 基調講演 今日からはじめる生産性向上の取組を通じた組織開発 第2部 事例報告・シンポジウム 大分県戻る事業所の取組報告 第3部 行政説明 介護テクノロジーにおける補助金について 第4部 事業説明 大分県介護DXサポートセンターについて	NTTデータ経営研究所 足立圭司 老人保健施設センテナリアン荒川佳奈 特別養護老人ホーム四季の郷大塚悦子 大分県高齢者福祉課 鈴木 凶南 大分県社会福祉介護研修センター 小原 裕一	
6/24 6/25	テーマ1「生産性向上の取組が組織にもたらす影響」 テーマ2「伴走支援者が目指すゴール」 テーマ3「現状分析と実行計画の策定」 テーマ4「生産性向上って結局何か？」 テーマ5「自らが目指す伴走支援者像とは」	NTTデータ経営研究所 足立圭司	
9/12 ～ 1/23	第1部 事例報告 第2部 施設見学&ミニセミナー 第3部 因果関係図作りミニワークショップ	南部:特別養護老人ホーム四季の郷 東部:特別養護老人ホーム鈴鳴荘 西部:特別養護老人ホーム日田園 北部:特別養護老人ホームいずみの園 豊肥:特別養護老人ホーム偕生園 中部:特別養護老人ホームGreenガーデン南大分	
2/5	第1部 行政説明 県の生産性向上関連事業に係る今後の方向性について 第2部 事業説明 大分県介護DXサポートセンターの取組報告 第3部 基調講演 生産性向上の向こう側 ～介護の価値向上に向けた組織開発の視点～ 第4部 取組報告 モデル事業所の取組報告 第5部 シンポジウム	大分県高齢者福祉課 鈴木 凶南 大分県社会福祉介護研修センター 小原 裕一 NTTデータ経営研究所 足立圭司 特別養護老人ホーム若葉苑 原田禎二 NTTデータ経営研究所 足立圭司 特別養護老人ホーム若葉苑 原田禎二 金子真樹	